

2025年10月15日

## 横浜ゴムのグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN」装着車が 全日本ダートトライアル選手権の2クラスでシリーズチャンピオンを獲得

横浜ゴム（株）のグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN（アドバン）」装着車が10月12日（日）に最終戦を終えた「2025年全日本ダートトライアル選手権」において、2クラスでシリーズチャンピオンを獲得しました。当社は一般ダートから硬質ダート用の「ADVAN A053」、軟質路面用の「ADVAN A031」、超硬質路面用の「ADVAN A036」など幅広い路面に対応するタイヤラインアップを武器に勝利を足元から支えました。

チャンピオンを獲得したのは D2クラス<sup>※1</sup>の田口勝彦選手（参戦マシン：HKS ランサーエボリューション）と PN3クラス<sup>※2</sup>の竹本幸広選手（参戦マシン：YH・KYB・スラパ・GR86）です。高剛性と軽量性を両立したアルミホイール「ADVAN Racing RCIII」を装着して参戦した田口選手は優勝6回と圧倒的な強さを見せ、2戦を残してチャンピオンに輝きました。また、竹本選手は優勝4回を含め、全8戦の全てのレースで3位以内の好成績を出し続け、最終戦を残してチャンピオンを確定しました。両選手は今シリーズのチャンピオン獲得により、D2クラス（2024年までDクラスとして開催）とPN3クラスで3連覇を成し遂げました。

※1：4輪駆動のD車両（メーカーやチームが独自に開発した競技専用車両）が参戦

※2：1600ccを超える2輪駆動（FR）のPN車両（改造範囲が最も制限された車両）が参戦

※選手権の正式なポイントと順位はJAF（日本自動車連盟）の認定をもって決定します。

横浜ゴムは2024年度から2026年度までの中期経営計画「Yokohama Transformation 2026（YX2026）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーロク）のタイヤ消費財戦略において高付加価値品比率の最大化を掲げ、グローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN」、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR（ジオランダー）」、「ウィンタータイヤ」、そして18インチ以上のタイヤの拡販に取り組んでいます。その中で、モータースポーツ活動を「ADVAN」「GEOLANDAR」のブランド価値向上の場と位置付け、トップカテゴリーからグラスルーツカテゴリーまでグローバルでの多岐にわたるモータースポーツ競技に参戦しています。



**ADVAN**  
A053



**ADVAN**  
A031



**ADVAN**  
A036



**ADVAN Racing RCIII**



D2 クラスでシリーズチャンピオンを獲得した「HKS ランサーエボリューション」



PN3 クラスでシリーズチャンピオンを獲得した「YH・KYB・スラバ・GR86」



シリーズチャンピオンを獲得した竹本幸広選手（左）と田口勝彦選手

このリリースに関するお問い合わせ先  
横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：池田  
TEL：0463-63-0414 FAX：0463-63-0552